

**小山 善彦（おやま よしひこ）さん****【シニア・アドバイザー就任の挨拶】**

みなさんお元気ですか。今回は「シニア・アドバイザー」という大役を引き受けることになりました。すでにグラウンドワーク三島は、日本におけるグラウンドワーク運動の一つの頂点を達成されたのではないのでしょうか。世界のどの国に持っていっても、優良モデルの一つとして参考にできる活動だと思えます。イギリスのグラウンドワークは、社会の変化に応じてどんどん変わりつつあります。グラウンドワーク三島も、これから何を指すのかが重要な判断になりますね。日英社会の変化を見つめながら、グラウンドワーク三島の今後を一緒に考えていけたらと思っています。

**【略歴】**

英国バーミンガム大学都市地域研究所で地域計画論の修士課程を終了。1987年から英国に移り、英国グラウンドワーク本部に研究員として在籍、日本にグラウンドワーク・モデルを適用するための研究や活動を続ける。1997年、英国グラウンドワーク本部に「ジャパンユニット」を設置、2005年3月までダイレクター。2002年9月からはバーミンガム大学都市地域研究所の客員講師。日本社会と英国社会を比較しながら、日英両国がともに直面しているテーマを選んで比較研究を行っている。



左：小山善彦さん 右：渡辺豊博事務局長